

2026年2月4日  
第551回理事会

職員給与規程、役員給与規程及び役員に対する勤勉手当の支給に関する規程等の変更について

(案)

2025年度の給与法改正に準じるとともに、職員の処遇改善を図るため、別紙のとおり、職員給与規程、役員給与規程、役員に対する勤勉手当の支給に関する規程、就業規則、契約職員就業規則及び嘱託職員就業規則の変更を行う。

施行日：2026年2月4日

以 上

【添付資料】

別紙1：職員給与規程 変更案 新旧対照表

別紙2：役員給与規程 変更案 新旧対照表

別紙3：役員に対する勤勉手当の支給に関する規程 変更案 新旧対照表

別紙4：就業規則 変更案 新旧対照表

別紙5：契約職員就業規則 変更案 新旧対照表

別紙6：嘱託職員就業規則 変更案 新旧対照表

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 7 年 7 月 1 5 日変更 平成 2 7 年 9 月 2 日変更 平成 2 8 年 3 月 2 3 日変更 平成 2 9 年 2 月 1 5 日変更 平成 2 9 年 4 月 1 日変更 平成 2 9 年 5 月 1 2 日変更 平成 3 0 年 2 月 7 日変更 2 0 1 9 年 1 月 2 4 日変更 2 0 2 0 年 1 月 2 2 日変更 2 0 2 1 年 2 月 1 7 日変更 2 0 2 1 年 1 1 月 4 日変更 2 0 2 2 年 4 月 2 7 日変更 2 0 2 2 年 1 2 月 2 1 日変更 2 0 2 3 年 1 月 2 5 日変更 2 0 2 3 年 1 2 月 2 0 日変更 2 0 2 4 年 2 月 1 日変更 2 0 2 4 年 3 月 1 日変更 2 0 2 5 年 2 月 5 日変更 2 0 2 5 年 3 月 2 7 日変更	平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 7 年 7 月 1 5 日変更 平成 2 7 年 9 月 2 日変更 平成 2 8 年 3 月 2 3 日変更 平成 2 9 年 2 月 1 5 日変更 平成 2 9 年 4 月 1 日変更 平成 2 9 年 5 月 1 2 日変更 平成 3 0 年 2 月 7 日変更 2 0 1 9 年 1 月 2 4 日変更 2 0 2 0 年 1 月 2 2 日変更 2 0 2 1 年 2 月 1 7 日変更 2 0 2 1 年 1 1 月 4 日変更 2 0 2 2 年 4 月 2 7 日変更 2 0 2 2 年 1 2 月 2 1 日変更 2 0 2 3 年 1 月 2 5 日変更 2 0 2 3 年 1 2 月 2 0 日変更 2 0 2 4 年 2 月 1 日変更 2 0 2 4 年 3 月 1 日変更 2 0 2 5 年 2 月 5 日変更 2 0 2 5 年 3 月 2 7 日変更 <u>2 0 2 6 年 2 月 4 日変更</u>
第 1 条 （略）  （給与の区分） 第 2 条 職員の給与の種類は次の通りとする。 本給、地域手当、扶養手当、住宅手当、特別在京手当、通勤手当、超過勤務手当、深夜勤務手当、夜勤手当、特別勤務手当、管理職手当、期末手当及び勤勉手当  （給与の支給日等） 第 3 条 （略） 2 前項の支給日に支給する給与は、当月分の本給、地域手当、扶養手当、住宅手当、特別在京手当及び管理職手当並びに前月分の超過勤務手当、深夜勤務手当、夜勤手当、特別勤務手当とする。 3 ～ 5 （略）  第 4 条 （略）  （初任俸給） 第 5 条 新たに採用する者の初任俸給は、 <u>2 級 1 号俸</u> を大学卒業者の基準とし、学歴、職歴及び能力等を総合的に勘案して決定する。  （職務の等級） 第 6 条 職務の等級については、職務の重要度、困難度及び責任度を考慮して、以下の通りとする。	第 1 条 （略）  （給与の区分） 第 2 条 職員の給与の種類は次の通りとする。 本給、地域手当、 <u>業務調整手当</u> 、扶養手当、住宅手当、特別在京手当、通勤手当、超過勤務手当、深夜勤務手当、夜勤手当、特別勤務手当、管理職手当、期末手当及び勤勉手当  （給与の支給日等） 第 3 条 （略） 2 前項の支給日に支給する給与は、当月分の本給、地域手当、 <u>業務調整手当</u> 、扶養手当、住宅手当、特別在京手当及び管理職手当並びに前月分の超過勤務手当、深夜勤務手当、夜勤手当、特別勤務手当とする。 3 ～ 5 （略）  第 4 条 （略）  （初任俸給） 第 5 条 新たに採用する者の初任俸給は、 <u>2 級 3 号俸</u> を大学卒業者の基準とし、学歴、職歴及び能力等を総合的に勘案して決定する。  （職務の等級） 第 6 条 職務の等級については、職務の重要度、困難度及び責任度を考慮して、以下の通りとする。

変 更 前（変更点に下線）				変 更 後（変更点に下線）			
		職務の区分	等級			職務の区分	等級
	1	部長	9 級		1	<u>事務局長、</u> 部長	9 級
	2	所長、室長、担当部長	7 級～9 級		2	所長、室長、担当部長	7 級～9 級
	3	副部長、副所長、副室長、当直長、マネージャー	6 級～8 級		3	副部長、副所長、副室長、当直長、マネージャー	6 級～8 級
	4	副マネージャー、副当直長	5 級～6 級		4	副マネージャー、副当直長	5 級～6 級
	5	一般職員	1 級～5 級		5	一般職員	1 級～5 級
※参事・スペシャリスト・主任の等級は、能力・経験等を考慮し個別に決定するものとする。				※参事・スペシャリスト・主任の等級は、能力・経験等を考慮し個別に決定するものとする。			
第 7 条・第 8 条 （略）				第 7 条・第 8 条 （略）			
（給与の減額）				（給与の減額）			
第 9 条 （略）				第 9 条 （略）			
2 職員が勤務しない時間があるときは、特に承認のあった場合を除き、その勤務しない時間につき、 <u>第 1 6 条第 3 項</u> に規定する勤務 1 時間当たりの給与額を減額して給与を支給する。				2 職員が勤務しない時間があるときは、特に承認のあった場合を除き、その勤務しない時間につき、 <u>第 1 7 条第 3 項</u> に規定する勤務 1 時間当たりの給与額を減額して給与を支給する。			
（地域手当）				（地域手当）			
第 1 0 条 地域手当の月額は、本給 <u>及び</u> 扶養手当の月額の合計額に 1 0 0 分の 2 0 を乗じて得た額とする。				第 1 0 条 地域手当の月額は、本給 <u>、</u> 扶養手当 <u>及び管理職手当</u> の月額の合計額に 1 0 0 分の 2 0 を乗じて得た額とする。			
<u>（新設）</u>				<u>（業務調整手当）</u>			
				<u>第 1 1 条 業務調整手当の月額は、職務の級に応じ、別表第 3 に定める額を支給する。</u>			
（扶養手当）				（扶養手当）			
<u>第 1 1 条</u> （略）				<u>第 1 2 条</u> （略）			
2 （略）				2 （略）			
3 扶養手当の月額は、職務の級、前項各号の扶養親族及び適用年度ごとに <u>別表 5</u> に定める額とする。				3 扶養手当の月額は、職務の級、前項各号の扶養親族及び適用年度ごとに <u>別表 7</u> に定める額とする。			
4 （略）				4 （略）			
<u>第 1 2 条～第 1 7 条</u> （略）				<u>第 1 3 条～第 1 8 条</u> （略）			
（夜勤手当）				（夜勤手当）			
<u>第 1 8 条</u> 所定の労働時間として午後 1 0 時から翌日午前 5 時までの間に勤務することを命ぜられた職員には、その勤務した全時間に対して、勤務 1 時間につき、 <u>第 1 6 条第 3 項</u> に規定する勤務 1 時間当たりの給与額の 1 0 0 分の 2 5 を夜勤手当として支給する。				<u>第 1 9 条</u> 所定の労働時間として午後 1 0 時から翌日午前 5 時までの間に勤務することを命ぜられた職員には、その勤務した全時間に対して、勤務 1 時間につき、 <u>第 1 7 条第 3 項</u> に規定する勤務 1 時間当たりの給与額の 1 0 0 分の 2 5 を夜勤手当として支給する。			
<u>第 1 9 条・第 2 0 条</u> （略）				<u>第 2 0 条・第 2 1 条</u> （略）			
（管理職手当）				（管理職手当）			
<u>第 2 1 条</u> 管理職手当は、第 4 条別表 2 の適用を受け、かつ第 6 条に記載された職務の区分に任じられた者を対象とし、 <u>別表 6</u> に定める額を支給する。				<u>第 2 2 条</u> 管理職手当は、第 4 条別表 2 の適用を受け、かつ第 6 条に記載された職務の区分に任じられた者を対象とし、 <u>別表 8</u> に定める額を支給する。			
（期末手当）				（期末手当）			
<u>第 2 2 条</u> （略）				<u>第 2 3 条</u> （略）			
2 （略）				2 （略）			
3 期末手当の額は、それぞれの基準日現在（基準日前 1 ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）にあっては、退職又は解雇した日。）において職員が受けるべき本給月額及び扶養手当の月額並びにこれら				3 期末手当の額は、それぞれの基準日現在（基準日前 1 ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）にあっては、退職又は解雇した日。）において職員が受けるべき本給月額及び扶養手当の月額並びにこれら			

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
<p>に対する地域手当の月額合計額を期末手当基礎額として、<u>6月支給分については100分の120、12月支給分については100分の120</u>を乗じて得た額に、基準日以前6ヶ月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。</p> <p>一～四 （略） (新設)</p> <p>4 （略） 5 期末手当は、第4条別表2の適用を受ける職員には支給しない。</p> <p>第23条 （略）</p> <p>（勤勉手当） 第24条 （略）</p> <p>2 勤勉手当は、6月1日及び12月1日（以下「基準日」という。）にそれぞれ在職する職員に対して次項各号に掲げる区分に応じて支給する。これらの基準日前1ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）した職員についても同様とする。ただし、<u>第22条第2項</u>各号の一に該当する場合は、勤勉手当は支給しない。</p> <p>3 勤勉手当の額は、それぞれの基準日現在（基準日前1ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）にあつては、退職又は解雇した日。）において職員が受けるべき本給月額及びこれに対する地域手当の月額合計額を勤勉手当基礎額として、<u>別表3</u>に定める期間率及び次の各号に掲げる成績率を乗じて得た額を支給する（<u>第4条別表2の適用を受ける職員については、別表4に定める額に期間率を乗じて得た額を支給する</u>）。この場合において、支給する勤勉手当の総額は、職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額合計額を加算した額に<u>100分の105（第4条別表2の適用を受ける職員を除く。）</u>を乗じて得た額の総額を超えない範囲とする。</p> <p>一 直近の評定（基準日以前における直近の能力評価及び業績評価をいう。以下同じ。）が特に優秀である職員 <u>100分の124以上100分の315以下</u></p> <p>二 直近の評定が優秀である職員 <u>100分の112.5以上100分の124未満</u></p> <p>三 直近の評定が良好である職員 <u>100分の101</u></p> <p>四 直近の評定が良好でない職員 <u>100分の92.5以下</u></p> <p>4 <u>第22条第4項</u>の規定は、勤勉手当について準用する。</p> <p>第25条・第26条 （略）</p> <p>附則 （略）</p> <p>附則 (新設)</p>	<p>に対する地域手当の月額合計額を期末手当基礎額として、<u>100分の126.25（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の106.25）</u>を乗じて得た額に、基準日以前6ヶ月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。</p> <p>一～四 （略）</p> <p>4 <u>第4条別表1の適用を受ける職員でその職務の級が3級以上であるもの及び第4条別表第2の適用を受ける職員については、前項本文の規定にかかわらず、同項本文に規定する合計額に、本給月額及びこれに対する地域手当の合計額に職務の級に応じて別表第5に定める割合を乗じて得た額（第4条別表第2を受ける職員にあつては、その額に本給月額に職務の級に応じて別表第6に定める割合を乗じて得た額を加算した額）を加算した額を期末手当基礎額とする。</u></p> <p>5 （略） (削る)</p> <p>第24条 （略）</p> <p>（勤勉手当） 第25条 （略）</p> <p>2 勤勉手当は、6月1日及び12月1日（以下「基準日」という。）にそれぞれ在職する職員に対して次項各号に掲げる区分に応じて支給する。これらの基準日前1ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）した職員についても同様とする。ただし、<u>第23条第2項</u>各号の一に該当する場合は、勤勉手当は支給しない。</p> <p>3 勤勉手当の額は、それぞれの基準日現在（基準日前1ヶ月以内に退職又は解雇（懲戒解雇は除く。）にあつては、退職又は解雇した日。）において職員が受けるべき本給月額及びこれに対する地域手当の月額合計額を勤勉手当基礎額として、<u>別表4</u>に定める期間率及び次の各号に掲げる成績率を乗じて得た額を支給する。この場合において、支給する勤勉手当の総額は、職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額合計額を加算した額に<u>100分の106.25（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の126.25）</u>を乗じて得た額の総額を超えない範囲とする。</p> <p>一 直近の評定（基準日以前における直近の能力評価及び業績評価をいう。以下同じ。）が特に優秀である職員 <u>100分の125.25以上100分の318.75以下（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の149.25以上100分の378.75以下）</u></p> <p>二 直近の評定が優秀である職員 <u>100分の113.75以上100分の125.25未満（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の134.75以上100分の149.25未満）</u></p> <p>三 直近の評定が良好である職員 <u>100分の102.25（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の122.25）</u></p> <p>四 直近の評定が良好でない職員 <u>100分の93.75以下（第4条別表2の適用を受ける職員にあつては、100分の112.75以下）</u></p> <p>4 <u>第23条第4項及び第5項</u>の規定は、勤勉手当について準用する。</p> <p>第26条・第27条 （略）</p> <p>附則 （略）</p> <p>附則（2026年2月4日） (施行期日)</p> <p>第1条 この規程は、2026年2月4日から施行し、2025年4月1日に遡って適用する。ただし、</p>

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
	<p><u>第 2 3 条及び第 2 5 条の第 4 条別表 2 の適用を受ける職員に係る部分は、 2 0 2 6 年 6 月に支給する期末手当及び勤勉手当から施行する。</u></p> <p><u>（号俸の切替え）</u></p> <p><u>第 2 条 2 0 2 6 年 2 月 4 日（以下「切替日」という。）の前日において第 4 条別表第 1 又は別表 2 の本給表の適用を受けていた職員であって同日においてその者が属していた職務の級が附則別表に掲げられている職務の級であったものの切替日における号俸（同表において「新号俸」という。）は、次の各号に掲げる職員の区分に応じ、当該各号に定める号俸とする。</u></p> <p><u>一 第 4 条別表第 1 の適用を受けていた職員 切替日の前日においてその者が属していた職務の級及び同日においてその者が受けていた号俸（同表において「旧号俸」という。）に応じて同表に定める号俸</u></p> <p><u>二 第 4 条別表第 2 の適用を受けていた職員 切替日の前日においてその者が属していた職務の級及び同日においてその者が受けていた査定給の区分（同表において「旧査定給区分」という。）に応じて同表に定める号俸</u></p> <p><u>（勤勉手当に関する特例）</u></p> <p><u>第 3 条 2 0 2 5 年 6 月に支給する勤勉手当に関する第 2 5 条第 3 項の規定については、次の各号に掲げるとおり、それぞれ読み替えて適用する。</u></p> <p><u>一 柱書 「1 0 0 分の 1 0 6 . 2 5」とあるのは「1 0 0 分の 1 0 5」と読み替える。</u></p> <p><u>二 第 1 号 「1 0 0 分の 1 2 5 . 2 5 以上 1 0 0 分の 3 1 8 . 7 5 以下」とあるのは「1 0 0 分の 1 2 4 以上 1 0 0 分の 3 1 5 以下」と読み替える。</u></p> <p><u>三 第 2 号 「1 0 0 分の 1 1 3 . 7 5 以上 1 0 0 分の 1 2 5 . 2 5 未満」とあるのは「1 0 0 分の 1 1 2 . 5 以上 1 0 0 分の 1 2 4 未満」と読み替える。</u></p> <p><u>四 第 3 号 「1 0 0 分の 1 0 2 . 2 5」とあるのは「1 0 0 分の 1 0 1」と読み替える。</u></p> <p><u>五 第 4 号 「1 0 0 分の 9 3 . 7 5 以下」とあるのは「1 0 0 分の 9 2 . 5 以下」と読み替える。</u></p> <p><u>2 2 0 2 5 年 1 2 月に支給する勤勉手当に関する第 2 5 条第 3 項の規定については、次の各号に掲げるとおり、それぞれ読み替えて適用する。</u></p> <p><u>一 柱書 「1 0 0 分の 1 0 6 . 2 5」とあるのは「1 0 0 分の 1 0 7 . 5」と読み替える。</u></p> <p><u>二 第 1 号 「1 0 0 分の 1 2 5 . 2 5 以上 1 0 0 分の 3 1 8 . 7 5 以下」とあるのは「1 0 0 分の 1 2 6 . 5 以上 1 0 0 分の 3 2 2 . 5 以下」と読み替える。</u></p> <p><u>三 第 2 号 「1 0 0 分の 1 1 3 . 7 5 以上 1 0 0 分の 1 2 5 . 2 5 未満」とあるのは「1 0 0 分の 1 1 5 以上 1 0 0 分の 1 2 6 . 5 未満」と読み替える。</u></p> <p><u>四 第 3 号 「1 0 0 分の 1 0 2 . 2 5」とあるのは「1 0 0 分の 1 0 3 . 5」と読み替える。</u></p> <p><u>五 第 4 号 「1 0 0 分の 9 3 . 7 5 以下」とあるのは「1 0 0 分の 9 5 以下」と読み替える。</u></p> <p><u>（管理職手当に関する経過措置）</u></p> <p><u>第 4 条 第 2 2 条の規定による管理職手当を支給される職員であってその職務の級が 6 級又は 7 級であるものについては、改正後の別表 8 にかかわらず、改正前の別表 6 に定める額を管理職手当として支給する。</u></p> <p><u>2 前項の職員に係る第 1 0 条の規定による地域手当の月額及び第 1 7 条第 3 項に規定による勤務 1 時間当たりの給与額については、「管理職手当」とあるのは「改正前の別表第 6 に定める管理職手当」と読み替えるものとする。</u></p>

附則別表 号俸の切替表（附則第2条関係）  
イ 第4条別表1の適用を受ける職員の新号俸

旧号俸	職務の級		
	3 級	4 級	5 級
<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>3</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>4</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>5</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>6</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>7</u>	<u>3</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>8</u>	<u>4</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>9</u>	<u>5</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>10</u>	<u>6</u>	<u>2</u>	<u>2</u>
<u>11</u>	<u>7</u>	<u>3</u>	<u>3</u>
<u>12</u>	<u>8</u>	<u>4</u>	<u>4</u>
<u>13</u>	<u>9</u>	<u>5</u>	<u>5</u>
<u>14</u>	<u>10</u>	<u>6</u>	<u>6</u>
<u>15</u>	<u>11</u>	<u>7</u>	<u>7</u>
<u>16</u>	<u>12</u>	<u>8</u>	<u>8</u>
<u>17</u>	<u>13</u>	<u>9</u>	<u>9</u>
<u>18</u>	<u>14</u>	<u>10</u>	<u>10</u>
<u>19</u>	<u>15</u>	<u>11</u>	<u>11</u>
<u>20</u>	<u>16</u>	<u>12</u>	<u>12</u>
<u>21</u>	<u>17</u>	<u>13</u>	<u>13</u>
<u>22</u>	<u>18</u>	<u>14</u>	<u>14</u>
<u>23</u>	<u>19</u>	<u>15</u>	<u>15</u>
<u>24</u>	<u>20</u>	<u>16</u>	<u>16</u>
<u>25</u>	<u>21</u>	<u>17</u>	<u>17</u>
<u>26</u>	<u>22</u>	<u>18</u>	<u>18</u>
<u>27</u>	<u>23</u>	<u>19</u>	<u>19</u>
<u>28</u>	<u>24</u>	<u>20</u>	<u>20</u>
<u>29</u>	<u>25</u>	<u>21</u>	<u>21</u>
<u>30</u>	<u>26</u>	<u>22</u>	<u>22</u>
<u>31</u>	<u>27</u>	<u>23</u>	<u>23</u>
<u>32</u>	<u>28</u>	<u>24</u>	<u>24</u>
<u>33</u>	<u>29</u>	<u>25</u>	<u>25</u>
<u>34</u>	<u>30</u>	<u>26</u>	<u>26</u>
<u>35</u>	<u>31</u>	<u>27</u>	<u>27</u>
<u>36</u>	<u>32</u>	<u>28</u>	<u>28</u>
<u>37</u>	<u>33</u>	<u>29</u>	<u>29</u>
<u>38</u>	<u>34</u>	<u>30</u>	<u>30</u>
<u>39</u>	<u>35</u>	<u>31</u>	<u>31</u>
<u>40</u>	<u>36</u>	<u>32</u>	<u>32</u>
<u>41</u>	<u>37</u>	<u>33</u>	<u>33</u>

変 更 前（変更点に下線）						変 更 後（変更点に下線）																																		
						<u>42</u>	<u>38</u>	<u>34</u>	<u>34</u>																															
						<u>43</u>	<u>39</u>	<u>35</u>	<u>35</u>																															
						<u>44</u>	<u>40</u>	<u>36</u>	<u>36</u>																															
						<u>45</u>	<u>41</u>	<u>37</u>	<u>37</u>																															
						<u>46</u>	<u>42</u>	<u>38</u>	<u>38</u>																															
						<u>47</u>	<u>43</u>	<u>39</u>	<u>39</u>																															
						<u>48</u>	<u>44</u>	<u>40</u>	<u>40</u>																															
												ロ 第4条別表2の適用を受ける職員の新号俸																												
						<table><tr><th rowspan="2">旧査定給区分</th><th colspan="4">職務の級</th></tr><tr><th>6級</th><th>7級</th><th>8級</th><th>9級</th></tr><tr><td>特に優秀</td><td><u>3</u></td><td><u>3</u></td><td><u>3</u></td><td><u>3</u></td></tr><tr><td>優秀</td><td><u>2</u></td><td><u>2</u></td><td><u>2</u></td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>良好</td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td></tr><tr><td>良好でない</td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td></tr></table>					旧査定給区分	職務の級				6級	7級	8級	9級	特に優秀	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	優秀	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	良好	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	良好でない	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	
旧査定給区分	職務の級																																							
	6級	7級	8級	9級																																				
特に優秀	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>																																				
優秀	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>																																				
良好	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>																																				
良好でない	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>																																				
別表 1 本給表（一）						別表 1 本給表（一）																																		
職務の級	1級	2級	3級	4級	5級	職務の級	1級	2級	3級	4級	5級																													
号俸	本給	本給	本給	本給	本給	号俸	本給	本給	本給	本給	本給																													
1	<u>183,500 円</u>	<u>230,000 円</u>	<u>261,300 円</u>	<u>287,300 円</u>	<u>309,800 円</u>	1	<u>195,800 円</u>	<u>242,000 円</u>	<u>276,300 円</u>	<u>309,800 円</u>	<u>332,600 円</u>																													
2	<u>184,600</u>	<u>231,500</u>	<u>262,300</u>	<u>288,900</u>	<u>311,500</u>	2	<u>196,900</u>	<u>243,300</u>	<u>277,300</u>	<u>311,300</u>	<u>334,400</u>																													
3	<u>185,800</u>	<u>233,000</u>	<u>263,300</u>	<u>290,400</u>	<u>313,200</u>	3	<u>198,100</u>	<u>244,700</u>	<u>278,300</u>	<u>312,700</u>	<u>336,200</u>																													
4	<u>186,900</u>	<u>234,500</u>	<u>264,300</u>	<u>291,900</u>	<u>314,700</u>	4	<u>199,200</u>	<u>246,100</u>	<u>279,300</u>	<u>314,100</u>	<u>337,900</u>																													
5	<u>188,000</u>	<u>236,000</u>	<u>265,300</u>	<u>293,400</u>	<u>316,100</u>	5	<u>200,300</u>	<u>247,500</u>	<u>280,300</u>	<u>315,500</u>	<u>339,600</u>																													
6	<u>189,700</u>	<u>237,500</u>	<u>266,300</u>	<u>294,900</u>	<u>317,400</u>	6	<u>202,000</u>	<u>248,900</u>	<u>281,300</u>	<u>316,600</u>	<u>341,300</u>																													
7	<u>191,300</u>	<u>239,000</u>	<u>267,300</u>	<u>296,300</u>	<u>318,700</u>	7	<u>203,600</u>	<u>250,300</u>	<u>282,200</u>	<u>317,600</u>	<u>343,000</u>																													
8	<u>192,900</u>	<u>240,500</u>	<u>268,300</u>	<u>297,600</u>	<u>320,000</u>	8	<u>205,200</u>	<u>251,700</u>	<u>283,200</u>	<u>318,800</u>	<u>344,600</u>																													
9	<u>194,500</u>	<u>242,000</u>	<u>269,300</u>	<u>298,800</u>	<u>321,300</u>	9	<u>206,700</u>	<u>253,100</u>	<u>284,200</u>	<u>320,000</u>	<u>346,200</u>																													
10	<u>196,200</u>	<u>243,400</u>	<u>270,300</u>	<u>300,300</u>	<u>323,100</u>	10	<u>208,400</u>	<u>254,300</u>	<u>285,200</u>	<u>321,600</u>	<u>347,900</u>																													
11	<u>197,800</u>	<u>244,800</u>	<u>271,300</u>	<u>301,800</u>	<u>324,900</u>	11	<u>210,000</u>	<u>255,600</u>	<u>286,200</u>	<u>323,200</u>	<u>349,600</u>																													
12	<u>199,400</u>	<u>246,200</u>	<u>272,300</u>	<u>303,200</u>	<u>326,600</u>	12	<u>211,600</u>	<u>256,900</u>	<u>287,200</u>	<u>324,800</u>	<u>351,200</u>																													
13	<u>201,000</u>	<u>247,400</u>	<u>273,300</u>	<u>304,600</u>	<u>328,300</u>	13	<u>213,100</u>	<u>258,100</u>	<u>288,200</u>	<u>326,200</u>	<u>352,700</u>																													
14	<u>202,700</u>	<u>248,600</u>	<u>274,300</u>	<u>305,700</u>	<u>330,000</u>	14	<u>214,800</u>	<u>259,300</u>	<u>289,500</u>	<u>327,800</u>	<u>354,300</u>																													
15	<u>204,400</u>	<u>249,800</u>	<u>275,300</u>	<u>306,700</u>	<u>331,700</u>	15	<u>216,500</u>	<u>260,500</u>	<u>290,800</u>	<u>329,400</u>	<u>355,900</u>																													
16	<u>206,100</u>	<u>251,000</u>	<u>276,400</u>	<u>307,900</u>	<u>333,400</u>	16	<u>218,200</u>	<u>261,700</u>	<u>292,000</u>	<u>331,000</u>	<u>357,400</u>																													
17	<u>207,400</u>	<u>252,100</u>	<u>277,400</u>	<u>309,100</u>	<u>335,000</u>	17	<u>219,400</u>	<u>262,800</u>	<u>293,200</u>	<u>332,400</u>	<u>358,800</u>																													
18	<u>209,000</u>	<u>253,200</u>	<u>278,700</u>	<u>310,700</u>	<u>336,700</u>	18	<u>221,000</u>	<u>263,900</u>	<u>294,500</u>	<u>334,100</u>	<u>360,500</u>																													
19	<u>210,600</u>	<u>254,300</u>	<u>280,000</u>	<u>312,300</u>	<u>338,400</u>	19	<u>222,600</u>	<u>265,000</u>	<u>295,700</u>	<u>335,700</u>	<u>362,100</u>																													
20	<u>212,100</u>	<u>255,400</u>	<u>281,200</u>	<u>313,900</u>	<u>340,000</u>	20	<u>224,100</u>	<u>266,100</u>	<u>296,900</u>	<u>337,300</u>	<u>363,700</u>																													
21	<u>213,600</u>	<u>256,400</u>	<u>282,500</u>	<u>315,400</u>	<u>341,500</u>	21	<u>225,600</u>	<u>267,000</u>	<u>297,900</u>	<u>338,700</u>	<u>364,800</u>																													
22	<u>215,200</u>	<u>257,400</u>	<u>283,800</u>	<u>317,000</u>	<u>343,100</u>	22	<u>227,200</u>	<u>268,000</u>	<u>299,100</u>	<u>340,400</u>	<u>366,300</u>																													
23	<u>216,800</u>	<u>258,400</u>	<u>285,000</u>	<u>318,600</u>	<u>344,700</u>	23	<u>228,800</u>	<u>269,000</u>	<u>300,300</u>	<u>342,100</u>	<u>367,800</u>																													
24	<u>218,400</u>	<u>259,400</u>	<u>286,200</u>	<u>320,200</u>	<u>346,200</u>	24	<u>230,400</u>	<u>270,000</u>	<u>301,600</u>	<u>343,700</u>	<u>369,300</u>																													

変 更 前（変更点に下線）						変 更 後（変更点に下線）					
25	<u>220,000</u>	<u>260,400</u>	<u>287,300</u>	<u>321,700</u>	<u>347,600</u>	25	<u>232,000</u>	<u>271,000</u>	<u>302,900</u>	<u>344,900</u>	<u>371,000</u>
26	<u>221,700</u>	<u>261,300</u>	<u>288,500</u>	<u>323,400</u>	<u>349,300</u>	26	<u>233,700</u>	<u>271,900</u>	<u>303,900</u>	<u>346,800</u>	<u>372,800</u>
27	<u>223,000</u>	<u>262,200</u>	<u>289,800</u>	<u>325,000</u>	<u>350,900</u>	27	<u>235,000</u>	<u>272,700</u>	<u>304,900</u>	<u>348,500</u>	<u>374,400</u>
28	<u>224,300</u>	<u>263,100</u>	<u>291,100</u>	<u>326,600</u>	<u>352,500</u>	28	<u>236,300</u>	<u>273,600</u>	<u>305,900</u>	<u>350,100</u>	<u>376,100</u>
29	<u>225,600</u>	<u>263,900</u>	<u>292,400</u>	<u>328,000</u>	<u>353,700</u>	29	<u>237,600</u>	<u>274,400</u>	<u>307,000</u>	<u>351,600</u>	<u>377,500</u>
30	<u>226,700</u>	<u>264,700</u>	<u>293,400</u>	<u>329,700</u>	<u>355,200</u>	30	<u>238,700</u>	<u>275,200</u>	<u>308,200</u>	<u>353,200</u>	<u>378,800</u>
31	<u>227,800</u>	<u>265,500</u>	<u>294,400</u>	<u>331,400</u>	<u>356,700</u>	31	<u>239,800</u>	<u>276,000</u>	<u>309,300</u>	<u>354,800</u>	<u>380,000</u>
32	<u>228,900</u>	<u>266,300</u>	<u>295,500</u>	<u>333,000</u>	<u>358,200</u>	32	<u>240,900</u>	<u>276,700</u>	<u>310,500</u>	<u>356,400</u>	<u>381,400</u>
33	<u>230,000</u>	<u>267,000</u>	<u>296,600</u>	<u>334,200</u>	<u>359,900</u>	33	<u>242,000</u>	<u>277,400</u>	<u>311,600</u>	<u>358,100</u>	<u>382,500</u>
34	<u>231,100</u>	<u>267,800</u>	<u>297,800</u>	<u>336,100</u>	<u>361,700</u>	34	<u>242,900</u>	<u>278,200</u>	<u>312,900</u>	<u>359,900</u>	<u>383,400</u>
35	<u>232,200</u>	<u>268,600</u>	<u>298,900</u>	<u>337,800</u>	<u>363,400</u>	35	<u>243,800</u>	<u>279,000</u>	<u>314,200</u>	<u>361,700</u>	<u>384,400</u>
36	<u>233,300</u>	<u>269,300</u>	<u>300,100</u>	<u>339,400</u>	<u>365,100</u>	36	<u>244,800</u>	<u>279,600</u>	<u>315,500</u>	<u>363,500</u>	<u>385,400</u>
37	<u>234,400</u>	<u>270,000</u>	<u>301,300</u>	<u>340,900</u>	<u>366,500</u>	37	<u>245,800</u>	<u>280,300</u>	<u>316,700</u>	<u>365,000</u>	<u>386,200</u>
38	<u>235,400</u>	<u>270,800</u>	<u>302,600</u>	<u>342,500</u>	<u>367,800</u>	38	<u>246,700</u>	<u>281,100</u>	<u>318,000</u>	<u>366,400</u>	<u>387,100</u>
39	<u>236,400</u>	<u>271,600</u>	<u>303,900</u>	<u>344,100</u>	<u>369,000</u>	39	<u>247,600</u>	<u>281,800</u>	<u>319,300</u>	<u>367,800</u>	<u>388,000</u>
40	<u>237,300</u>	<u>272,300</u>	<u>305,200</u>	<u>345,700</u>	<u>370,400</u>	40	<u>248,400</u>	<u>282,500</u>	<u>320,600</u>	<u>369,200</u>	<u>388,800</u>
41	<u>238,200</u>	<u>273,000</u>	<u>306,500</u>	<u>347,400</u>	<u>371,500</u>	41	<u>249,200</u>	<u>283,200</u>	<u>321,900</u>	<u>370,700</u>	<u>389,600</u>
42	<u>239,100</u>	<u>273,800</u>	<u>307,800</u>	<u>349,200</u>	<u>372,400</u>	42	<u>249,900</u>	<u>283,900</u>	<u>323,100</u>	<u>371,500</u>	<u>390,400</u>
43	<u>239,900</u>	<u>274,600</u>	<u>309,100</u>	<u>351,000</u>	<u>373,400</u>	43	<u>250,500</u>	<u>284,600</u>	<u>324,400</u>	<u>372,400</u>	<u>391,200</u>
44	<u>240,700</u>	<u>275,300</u>	<u>310,400</u>	<u>352,800</u>	<u>374,500</u>	44	<u>251,100</u>	<u>285,300</u>	<u>325,500</u>	<u>373,400</u>	<u>391,900</u>
45	<u>241,400</u>	<u>276,000</u>	<u>311,700</u>	<u>354,300</u>	<u>375,300</u>	45	<u>251,800</u>	<u>286,000</u>	<u>326,400</u>	<u>374,300</u>	<u>392,600</u>
46	<u>242,000</u>	<u>276,700</u>	<u>313,000</u>	<u>355,700</u>	<u>376,200</u>	46	<u>252,400</u>	<u>286,600</u>	<u>327,700</u>	<u>375,400</u>	<u>393,300</u>
47	<u>242,600</u>	<u>277,400</u>	<u>314,300</u>	<u>357,100</u>	<u>377,100</u>	47	<u>253,000</u>	<u>287,300</u>	<u>329,000</u>	<u>376,300</u>	<u>394,000</u>
48	<u>243,200</u>	<u>278,100</u>	<u>315,400</u>	<u>358,500</u>	<u>377,900</u>	48	<u>253,600</u>	<u>287,900</u>	<u>330,300</u>	<u>377,300</u>	<u>394,700</u>

※この表は、別表 2 の適用者以外の職員に適用する。

別表 2

本給表（二）

職務の級	資格給	査定給			
		特に優秀	優秀	良好	良好でない
6 級	<u>300,000 円</u>	<u>90,500 円</u>	<u>80,500 円</u>	<u>70,500 円</u>	<u>60,500 円</u>
7 級	<u>330,000</u>	<u>116,500</u>	<u>101,500</u>	<u>86,500</u>	<u>71,500</u>
8 級	<u>360,000</u>	<u>157,100</u>	<u>137,100</u>	<u>117,100</u>	<u>97,100</u>
9 級	<u>400,000</u>	<u>187,300</u>	<u>157,300</u>	<u>127,300</u>	<u>97,300</u>

※この表の適用者の本給月額は、資格給と査定給の合計で構成される。  
査定給については、業績評価及び能力評価に基づき 4 段階の中から決定。

（新設）

※この表は、別表 2 の適用者以外の職員に適用する。

別表 2

本給表（二）

職務の級	6 級	7 級	8 級	9 級
号俵	本給	本給	本給	本給
1	<u>420,700 円</u>	<u>471,900 円</u>	<u>525,300 円</u>	<u>567,100 円</u>
2	<u>422,600</u>	<u>477,200</u>	<u>532,000</u>	<u>574,100</u>
3	<u>424,500</u>	<u>482,100</u>	<u>537,100</u>	<u>580,000</u>
4	<u>426,300</u>	<u>486,700</u>	<u>541,300</u>	<u>584,800</u>
5	<u>428,100</u>	<u>490,700</u>	<u>544,700</u>	<u>588,800</u>
6	<u>429,900</u>	<u>494,100</u>	<u>547,900</u>	<u>591,700</u>
7	<u>431,700</u>	<u>497,000</u>	<u>550,800</u>	<u>594,100</u>
8	<u>433,500</u>	<u>499,500</u>	<u>553,300</u>	<u>596,000</u>

別表 3

職務の級	業務調整手当
1 級	<u>9,200 円</u>
2 級	<u>10,800 円</u>
3 級	<u>19,500 円</u>



変 更 前（変更点に下線）		変 更 後（変更点に下線）		
別表 6		別表 8		
等級	管理職手当	職務の区分	職務の級	管理職手当
9 級	72,700 円	事務局長 部長	9 級	117,500 円
8 級	62,300 円	所長、室長、担当部長	9 級	105,800 円
7 級	49,600 円		8 級	94,000 円
6 級	33,200 円		7 級	88,500 円
		副部長、副所長、副室長	8 級	75,400 円
			7 級	62,300 円
		当直長、マネージャー	7 級	62,300 円
			6 級	59,500 円
		副当直長、副マネージャー	6 級	43,200 円

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
平成27年 5月1日施行 平成27年 9月2日変更 平成28年 3月23日変更 2021年 2月17日変更 2022年 4月27日変更 2023年12月20日変更 2024年 2月 1日変更 2025年 2月 5日変更	平成27年 5月 1日施行 平成27年 9月 2日変更 平成28年 3月23日変更 2021年 2月17日変更 2022年 4月27日変更 2023年12月20日変更 2024年 2月 1日変更 2025年 2月 5日変更 <u>2026年 2月 4日変更</u>
役員給与規程	役員給与規程
第1条 （略）	第1条 （略）
（給与）	（給与）
第2条 役員の給与は、常勤の役員については、本給、地域手当、住宅手当、特別在京手当、通勤手当、特別手当及び勤勉手当とし、非常勤役員については、非常勤役員手当とする。	第2条 役員の給与は、常勤の役員については、本給、地域手当、 <u>業務調整手当</u> 、住宅手当、特別在京手当、通勤手当、特別手当及び勤勉手当とし、非常勤役員については、非常勤役員手当とする。
（本給）	（本給）
第3条 本給の月額は、次の各号に掲げる区分に従い、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。 一 理事長 <u>1, 166, 700円</u> 二 理事 <u>934, 400円</u>	第3条 本給の月額は、次の各号に掲げる区分に従い、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。 一 理事長 <u>1, 199, 000円</u> 二 理事 <u>960, 200円</u>
2 理事長は、前項にかかわらず、職務実績等に応じ、前項各号の額を上限として、本給の月額を個別に定めることができる。	2 理事長は、前項にかかわらず、職務実績等に応じ、前項各号の額を上限として、本給の月額を個別に定めることができる。
第4条 （略）	第4条 （略）
<u>（新設）</u>	<u>（業務調整手当）</u>
<u>第5条～第9条</u> （略）	<u>第5条 業務調整手当の月額</u> は、51, 800円とする。
（特別手当）	（特別手当）
<u>第10条</u> 特別手当は、6月1日、及び12月1日（以下この条においてこれらの日を「基準日」という。）に在職する役員に対し、支給する。当該基準日前1か月以内に離職し、又は死亡した役員についても同様とする。	<u>第11条</u> 特別手当は、6月1日、及び12月1日（以下この条においてこれらの日を「基準日」という。）に在職する役員に対し、支給する。当該基準日前1か月以内に離職し、又は死亡した役員についても同様とする。
2 特別手当の額は、それぞれの基準日現在（離職し、又は死亡したときは、離職し、又は死亡した日現在）において役員が受けるべき本給及び地域手当の月額並びに本給の月額に100分の25を乗じて得た額並びに本給及び地域手当の月額に100分の20を乗じて得た額の合計額に、6月に支給する場合においては <u>100分の66. 25</u> 、12月に支給する場合においては <u>100分の66. 25</u> を乗じて得た額に、基準日以前6か月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。	2 特別手当の額は、それぞれの基準日現在（離職し、又は死亡したときは、離職し、又は死亡した日現在）において役員が受けるべき本給及び地域手当の月額並びに本給の月額に100分の25を乗じて得た額並びに本給及び地域手当の月額に100分の20を乗じて得た額の合計額に <u>100分の67. 5</u> を乗じて得た額に、基準日以前6か月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。
一 6か月 100分の100	一 6か月 100分の100

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
<div>二 5か月以上6か月未満 100分の80</div> <div>三 3か月以上5か月未満 100分の60</div> <div>四 3か月未満 100分の30</div> <div>3 国等の職員が本機関の常勤役員となった場合、又は本機関の職員が本機関の常勤役員となった場合において、この者に対して特別手当を支給するときは、特別手当の額の算定にあたって、国等の職員として在職した期間又は本機関において職員として在職した期間について、本機関の常勤役員として在職した期間とみなす。ただし、特別手当の対象となる期間に関し、国等又は本機関から特別手当その他これに類する手当の支給を受けている場合はこの限りでない。</div>	<div>二 5か月以上6か月未満 100分の80</div> <div>三 3か月以上5か月未満 100分の60</div> <div>四 3か月未満 100分の30</div> <div>3 国等の職員が本機関の常勤役員となった場合、又は本機関の職員が本機関の常勤役員となった場合において、この者に対して特別手当を支給するときは、特別手当の額の算定にあたって、国等の職員として在職した期間又は本機関において職員として在職した期間について、本機関の常勤役員として在職した期間とみなす。ただし、特別手当の対象となる期間に関し、国等又は本機関から特別手当その他これに類する手当の支給を受けている場合はこの限りでない。</div>
<div>第11条（略）</div> <div>（非常勤役員手当）</div> <div>第12条 非常勤役員手当の月額は、次に定める額とする。</div> <div>監事 223,400円</div>	<div>第12条（略）</div> <div>（非常勤役員手当）</div> <div>第13条 非常勤役員手当の月額は、次に定める額とする。</div> <div>監事 229,600円</div>
<div>第13条（略）</div>	<div>第14条（略）</div>
<div>附則（略）</div>	<div>附則（略）</div>
<div>附則 （新設）</div>	<div>附則（2026年2月4日） （施行期日）</div> <div>第1条 この規程は、2026年2月4日から施行し、2025年4月1日に遡って適用する。</div> <div>（特別手当に関する特例）</div> <div>第2条 2025年6月に支給する特別手当に関する第11条第2項の規定については、同項中「100分の67.5」とあるのは「100分の66.25」と読み替えて適用する。</div> <div>2 2025年12月に支給する特別手当に関する第11条第2項の規定については、同項中「100分の67.5」とあるのは「100分の68.75」と読み替えて適用する。</div>

電力広域的運営推進機関 役員に対する勤勉手当の支給に関する規程 新旧対照表

変 更 前（変更点に下線）				変 更 後（変更点に下線）			
	平成27年	4月	1日施行		平成27年	4月	1日施行
	平成27年	9月	2日変更		平成27年	9月	2日変更
	平成28年	3月23日	変更		平成28年	3月23日	変更
	平成29年	2月15日	変更		平成29年	2月15日	変更
	平成30年	2月	7日変更		平成30年	2月	7日変更
	2018年12月		5日変更		2018年12月		5日変更
	2019年12月		4日変更		2019年12月		4日変更
	2020年12月		2日変更		2020年12月		2日変更
	2023年	2月	1日変更		2023年	2月	1日変更
	2024年	2月	1日変更		2024年	2月	1日変更
	2025年	2月	5日変更		2025年	2月	5日変更
					<u>2026年</u>	<u>2月</u>	<u>4日変更</u>
役員に対する勤勉手当の支給に関する規程				役員に対する勤勉手当の支給に関する規程			
第1条 （略）				第1条 （略）			
（勤勉手当の額）				（勤勉手当の額）			
第2条 勤勉手当の額は、それぞれの基準日現在（離職し、又は死亡したときは、離職し、又は死亡した日現在）において常勤役員が受けるべき本給及び地域手当の月額並びに本給の月額に100分の25を乗じて得た額並びに本給及び地域手当の月額に100分の20を乗じて得た額の合計額に、別表に基づき、理事長については理事会が決定した支給割合、理事については理事長が決定した支給割合を乗じて得た額に、基準日以前6か月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。				第2条 勤勉手当の額は、それぞれの基準日現在（離職し、又は死亡したときは、離職し、又は死亡した日現在）において常勤役員が受けるべき本給及び地域手当の月額並びに本給の月額に100分の25を乗じて得た額並びに本給及び地域手当の月額に100分の20を乗じて得た額の合計額に、別表に基づき、理事長については理事会が決定した支給割合、理事については理事長が決定した支給割合を乗じて得た額に、基準日以前6か月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額を支給する。			
一 6か月 100分の100				一 6か月 100分の100			
二 5か月以上6か月未満 100分の80				二 5か月以上6か月未満 100分の80			
三 3か月以上5か月未満 100分の60				三 3か月以上5か月未満 100分の60			
四 3か月未満 100分の30				四 3か月未満 100分の30			
2 国等の職員が本機関の常勤役員となった場合、又は本機関の職員が本機関の常勤役員となった場合において、この者に対して勤勉手当を支給するときは、勤勉手当の額の算定にあたって、国等の職員として在職した期間又は本機関において職員として在職した期間について、本機関の常勤役員として在職した期間とみなす。ただし、勤勉手当の対象となる期間に関し、国等又は本機関から勤勉手当その他これに類する手当の支給を受けている場合はこの限りでない				2 国等の職員が本機関の常勤役員となった場合、又は本機関の職員が本機関の常勤役員となった場合において、この者に対して勤勉手当を支給するときは、勤勉手当の額の算定にあたって、国等の職員として在職した期間又は本機関において職員として在職した期間について、本機関の常勤役員として在職した期間とみなす。ただし、勤勉手当の対象となる期間に関し、国等又は本機関から勤勉手当その他これに類する手当の支給を受けている場合はこの限りでない			
別表 勤勉手当の支給割合				別表 勤勉手当の支給割合			
優秀		<u>100分の212.5</u> 以下		優秀		<u>100分の215</u> 以下	
		<u>100分の113.75</u> 以上				<u>100分の115</u> 以上	
良好		<u>100分の100.25</u>		良好		<u>100分の101.5</u>	

良好でない	<u>100分の91.75</u> 以下
-------	----------------------

第3条 （略）

附則  
（略）

附則  
（新設）

良好でない	<u>100分の93</u> 以下
-------	-------------------

第3条 （略）

附則  
（略）

附則（2026年2月4日）  
（施行期日）

第1条 この規程は、2026年2月4日から施行し、2025年4月1日に遡って適用する。

（2025年度の支給額に関する特例）

第2条 2025年6月に支給する勤勉手当に関する第2条第1項の規定については、以下のとおり、別表を読み替えて適用する。

別表（読み替え後）

<u>優秀</u>	<u>100分の212.5</u> 以下
	<u>100分の113.75</u> 以上
<u>良好</u>	<u>100分の100.25</u>
<u>良好でない</u>	<u>100分の91.75</u> 以下

2 2025年12月に支給する勤勉手当に関する第2条第1項の規定については、以下のとおり、別表を読み替えて適用する。

別表（読み替え後）

<u>優秀</u>	<u>100分の217.5</u> 以下
	<u>100分の116.25</u> 以上
<u>良好</u>	<u>100分の102.75</u>
<u>良好でない</u>	<u>100分の94.25</u> 以下

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 7 年 9 月 2 日変更 平成 2 9 年 1 2 月 1 日変更 2 0 2 0 年 2 月 2 6 日変更 2 0 2 2 年 1 2 月 2 1 日変更 2 0 2 3 年 1 2 月 2 0 日変更 2 0 2 4 年 3 月 2 7 日変更	平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 7 年 9 月 2 日変更 平成 2 9 年 1 2 月 1 日変更 2 0 2 0 年 2 月 2 6 日変更 2 0 2 2 年 1 2 月 2 1 日変更 2 0 2 3 年 1 2 月 2 0 日変更 2 0 2 4 年 3 月 2 7 日変更 <u>2 0 2 6 年 2 月 4 日変更</u>
就業規則	就業規則
第 1 条～第 7 条 （略）	第 1 条～第 7 条 （略）
（休職期間の取扱い） 第 8 条 休職期間中の給与は、原則として支給しない。ただし、前条第 1 項第 1 号の場合は、その休職期間が 1 年（結核性疾患の場合は 2 年）に達するまでは、本給及び諸手当（通勤手当を除く）の 1 0 0 分の 8 0 を支給する。 2 （略）	（休職期間の取扱い） 第 8 条 休職期間中の給与は、原則として支給しない。ただし、前条第 1 項第 1 号の場合は、その休職期間が 1 年（結核性疾患の場合は 2 年）に達するまでは、本給及び諸手当（ <u>業務調整手当及び</u> 通勤手当を除く）の 1 0 0 分の 8 0 を支給する。 2 （略）
第 9 条～第 5 1 条 （略）	第 9 条～第 3 1 条 （略）
（私傷病休暇） 第 3 2 条 （略） 2 ・ 3 （略） 4 私傷病休暇については、給与を支給する。	（私傷病休暇） 第 3 2 条 （略） 2 ・ 3 （略） 4 私傷病休暇については、給与を支給する。 <u>ただし、職員が月の 1 日から末日までの期間の全日数にわたって私傷病休暇により勤務しなかった場合は、業務調整手当、管理職手当は支給しない。</u>
第 3 3 条～第 5 1 条 （略）	第 3 3 条～第 5 1 条 （略）
附則（略）	附則（略）
<u>附則</u> <u>（新設）</u>	<u>附則（2 0 2 6 年 2 月 4 日）</u> <u>（施行期日）</u> <u>この規程は、2 0 2 6 年 2 月 4 日から施行し、2 0 2 5 年 4 月 1 日に遡って適用する。</u>

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
平成 2 7 年 4 月 1 日施行	平成 2 7 年 4 月 1 日施行 <u>2 0 2 6 年 2 月 4 日変更</u>
嘱託職員就業規則	嘱託職員就業規則
第 1 条～第 6 条 （略）	第 1 条～第 6 条 （略）
（給与）	（給与）
第 7 条 （略）	第 7 条 （略）
2 （略）	2 （略）
3 通勤手当は、常勤嘱託については職員給与規程（以下「給与規程」という。） <u>第 1 3 条</u> を準用し、非常勤嘱託については実費を支給する。	3 通勤手当は、常勤嘱託については職員給与規程（以下「給与規程」という。） <u>第 1 4 条</u> を準用し、非常勤嘱託については実費を支給する。
第 8 条～第 1 6 条 （略）	第 8 条～第 1 6 条 （略）
附則（略）	附則（略）
<u>附則</u> <u>（新設）</u>	<u>附則（2 0 2 6 年 2 月 4 日）</u> <u>（施行期日）</u> <u>この規程は、2 0 2 6 年 2 月 4 日から施行し、2 0 2 5 年 4 月 1 日に遡って適用する。</u>

変 更 前（変更点に下線）	変 更 後（変更点に下線）
平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 9 年 1 2 月 1 日変更	平成 2 7 年 4 月 1 日施行 平成 2 9 年 1 2 月 1 日変更 <u>2 0 2 6 年 2 月 4 日変更</u>
契約職員就業規則	契約職員就業規則
第 1 条～第 5 条 （略）	第 1 条～第 5 条 （略）
（給与）	（給与）
第 6 条 （略）	第 6 条 （略）
2 （略）	2 （略）
3 地域手当、扶養手当、住宅手当、通勤手当、超過勤務手当、深夜勤務手当及び夜勤手当については、それぞれ電力広域的運営推進機関職員給与規程（以下「給与規程」という。）第 1 0 条、 <u>第 1 1 条</u> 、 <u>第 1 2 条</u> 、 <u>第 1 3 条</u> 、 <u>第 1 5 条</u> 、 <u>第 1 6 条</u> 及び <u>第 1 7 条</u> を準用する。	3 地域手当、扶養手当、住宅手当、通勤手当、超過勤務手当、深夜勤務手当及び夜勤手当については、それぞれ電力広域的運営推進機関職員給与規程（以下「給与規程」という。）第 1 0 条、 <u>第 1 2 条</u> 、 <u>第 1 3 条</u> 、 <u>第 1 4 条</u> 、 <u>第 1 6 条</u> 、 <u>第 1 7 条</u> 及び <u>第 1 8 条</u> を準用する。
第 7 条～第 1 6 条 （略）	第 7 条～第 1 6 条 （略）
附則（略）	附則（略）
<u>附則</u> <u>（新設）</u>	<u>附則（2 0 2 6 年 2 月 4 日）</u> <u>（施行期日）</u> <u>この規則は、2 0 2 6 年 2 月 4 日から施行し、2 0 2 5 年 4 月 1 日に遡って適用する。</u>